

# 相模原市ひきこもり支援ステーション (ひきこもり地域支援センター) 活動報告



相模原市マスコットキャラクター

さがみん

相模原市精神保健福祉センター

# 発表趣旨

---

相模原市は平成30年に精神保健福祉センター内にひきこもり支援ステーション(ひきこもり地域支援センター)を設置した。

設置から4年目を迎え相談件数は増加し、また、相談者の背景も多様になる中、相談員は悩みながら相談対応している日々である。

そのような中、新型コロナウイルス感染症が流行し、支援をどのように継続するかが新たな課題となった。

感染対策を講じながら支援を継続し、緊急事態宣言中は対面での面接から主に電話での面接に切り替え、集団プログラムは対面による実施は見合わせ、文書による個別支援やオンラインを活用し対応してきた。

今回の活動報告では相談件数の推移やオンラインを活用して実施した集団プログラムについて紹介する。また、これまでと異なる方法を試みることで気づいたことや今後の展望についても合わせて報告する。

# 内容

---

## 1 相模原市ひきこもり支援ステーションの概要

### (1) 相談支援体制

## 2 コロナ禍における支援について

### (1) コロナ禍における相模原市の対応および精神保健福祉センターの支援方針

### (2) オンラインを活用した家族教室の実際

### (3) 個別相談件数および家族教室参加者数の推移

### (4) コロナ禍における支援の振り返り

### (5) 今後に向けて